



### 小野寺 克己

障がい者に対するユニバーサルマナーの推進を

**問** ①聴覚障がいの方に対して窓口での案内の際は、どのような対応で説明しているのか。②全ての市職員と市民が受けられるユニバーサルマナーに関する狛江市独自の研修や講座の開催について。

**答** ①「耳」マークを表示し筆談ボードやフロアガイドを用意し、わかりやすい案内に努めている。②庁内での研修実施に向けた検討や市民向け講座についても実施を検討。

防災訓練の重要性と地域防災力強化について

**問** ①地域コミュニティの団結を築くため新たに消防防災運動会を取り組むことについて②ペット同行避難対策の飼い主への周知状況③日中に地域にいる人が少ない状況で、中学校での防災部の設置について。

**答** ①地域コミュニティやスポーツ振興担当部署と検討②ペットと同行避難に関するガイドブック的なものを作成し周知・啓発③災害時に貢献できるための防災教育を実施しているが、防災部創設は今後の課題。



### 亀井 和美

「子育て」から「子育てへ！」できる支援は

**問** ①新しい「子育てガイドブック」全ての子育て家庭に配布を②子育て応援メール(きずなメール)の効果に対する認識。

**答** ①できる限り配布できるように検討②妊娠期間や子どもの月齢に合わせて情報提供、育児不安の解消や軽減の効果が期待できる。

算・見込みについて。

**問** ①資料や情報提供等②改修内容、スケジュール③今後の社会保険費増等を見込むと市財政への影響は大きい。

**答** ①国の指針で認められ実施に向けた問題点と課題②市ののがん検診で胃力メラの受診は可能か③胃がん検診による胃カメラの導入について



### 山本 暁子

人権としての性をどう学ぶか

**問** ①子どもが人権と性を学ぶ必要についての認識。②関係機関との連携は。③発災時、性被害に遭わなための対策と啓発は。

**答** ①心身の健康、人間性としての能力を培う基礎。②医療機関等につなげる。③他市の例も参考に研究。

境に与える影響の認識は。

**問** ①具体的な行動を紹介。②ごみ半減新聞から環境全体を扱う新聞へ変更。③環境負荷や環境への影響の考察が重要と認識。

**答** ①組体操へ全体ヒラミツドの実施状況②組体操の目的と意義、課題は③来年度は④教育長の見解。



### 石川 和広

市が取り組む改革について

**問** ①地方行政サービス改革の市の取り組み状況は。②組織改革の視点について。③今後において、市が取り組むべき改革についての考え方は。

**答** ①他市と比較しても進んでいると認識。②後期基本計画の重点プロジェクトや総合戦略で掲げた方針等を着実に効果的、効率的に推進できるような確かな組織、職員の適正配置、人財育成の視点が重要。③利用できる全ての資源を活用して取り組むべきである。

市の重点プロジェクトについて

**問** ①安心で安全なまちづくり、子ども・子育て支援、いたわりのあるまちづくりの3つの重点プロジェクトの現段階での総括は。②基本計画の福祉・健康分野におけるニーズを把握しながらの取り組みは。

**答** ①後期基本計画の指標はほぼ全ての分野で目標値を超えており、着実に進んでいると評価する。②災害ベストの作製、狛江市版レインボーファイルの作成、発達障がい児の支援、エンディングノートの作成。



### 佐々木 貴史

高橋市政の総括と「希望が、ゆきわたる市へ。」

**問** 平成24年7月に高橋市長は就任され、これまでの共産党市政による逼迫した厳しい財政状況の立て直し、そして、さまざまな改革へ果敢に取り組まれたこれまでの市政運営等の取り組みを振り返られて、また、やり残しているものなども踏まえ、狛江市がコンパクトであるという地域性を活かした「ひとりひとりがつながり輝く」また「希望が、ゆきわたる市へ。」に向かうための今後の取り組みについて伺う。

**答** 安心安全、行財政基盤の確立、子どもや高齢者への取組等、これまでの方向性を推し進め、住み続けられるまちづくりが重要。例として認可保育園の整備等の待機児解消、北部児童館設置等、高齢者、障がい者が安全・安心に暮らすため、地域見守り活動実施の支援組織と協定を締結、またドッグランや駐車場の整備等で多摩川の活性化を図り、流域自治体との連携推進。今後も財政健全化に向け気を緩めず、先を見据えた行財政運営を行う。



### 吉野 芳子

教育現場で主権者としての若者を育てるために

**問** ①教育基本法のシテイズンシップ教育の柱と提案の市政への反映③アクティブラーニングの捉え方と実践できる教員の育成④人材育成事業「票育」の認識、連携した政治教育を。

**答** ①市民としての資質・能力を育成②隔年実施で5回開催、校庭芝生化や公園への時計設置等③教員で構成された教育研究会での研修実施、授業研究の支援等④政治に関心をもち、市民としての責任等を育む。

特色ある施策で安心できる防災のまちづくりを!

**問** ①女性だけで作った防災役立て方②液体ミルクの認識、備蓄を都へ要望すべきでは③災害対策用飲料水製造装置20機備蓄を評価。特徴と効果は④防災訓練への参加を促す創意工夫とは。

**答** ①取材などの反響。女性だけで作成。保育園や学校の保護者、狛江高校の生徒からアンケート。子育て世代の女性に活用②慎重に検討③手動式で軽量。飲料水を確保④イベントの工夫、身近な避難所で訓練。

### 陳情者の意見陳述を実施します

現在、議会運営委員会が希望すれば、付託された陳情の説明を委員会開催時に行うことができます。ようになりました。その中で、平成28年第3回定例会から、陳情者が希望すれば、付託された陳情の説明を委員会開催時に行うことができます。◎説明者数 3人以内 ◎説明時間 10分以内

### 今後の市議会の日程(予定)

平成28年第3回定例会は、おおむね左記の日程で開催されます。

- 8月29日(月) 本会議(初日)
- 9月5日(月) 本会議(一般質問)
- 9月6日(火) 本会議(一般質問)
- 9月8日(木) 本会議(一般質問)
- 9月9日(金) 本会議(一般質問)
- 9月12日(月) 総務文教常任委員会
- 9月13日(火) 社会常任委員会
- 9月14日(水) 建設環境常任委員会
- 9月20日(火) 決算特別委員会
- 9月21日(水) 決算特別委員会
- 9月23日(金) 決算特別委員会
- 9月26日(月) 決算特別委員会(予備日)
- 10月3日(月) 議会運営委員会
- 10月4日(火) 本会議(最終日)

開会時間は、午前9時(議会運営委員会は午後1時30分)の予定です。

また、請願・陳情の締め切りは、第1回目が8月18日(木)、第2回目が9月14日(水)となっております。1回目の締め切りまでに提出された請願・陳情は、会期中の委員会で審査される予定です。

なお、都合により日程の変更も予想されますので、傍聴をご希望の方は事前に議会事務局までお問い合わせください。

また、狛江駅等に設置しているデジタルサイネージでも今後の市議会の日程を掲載しています。

狛江市役所・議会事務局(3階)

内線 2341・2342